

7月21日午前10時～ フィランセ団体研修室 例会兼理事会

H17年度第2回理事会および例会議事録

- 1, 開催日 2005年6月23日(木)
- 2, 時間 午前10時～12時
- 3, 場所 フィランセ3F 団体研修室
- 4, 参加者 理事：小野・星・加藤・田中・赤松・宮野・竹内
会員：片岡・大川
- 5, 議題：(報告および検討課題含む)
 - ① 富士市廃棄物減量化等推進審議会委員について 会からの推薦について
 - ② 生ごみコーディネーター関連 生ごみ自家処理講習会
 - ③ 地球温暖化対策地域協議会について
 - ④ 市民の会(NPO法人コミュニティーシンクタンクふじ)について
 - ⑤ 消費連関連
 - ⑥ 食器デポジット関連
 - ⑦ 参加者募集について
 - 7-1 生ごみリサイクル交流会2005について
 - 7-2 市民生活講座
 - 7-3 地方自治研究集会
- 6, 報告及び検討内容 まとめ
 - ① 審議会委員について NPO法人富士市のごみを考える会からの推薦人として「赤松峰雄」理事を全員一致で決定。
当会推薦：赤松峰雄(昨年1年間ずっと傍聴し、陰で審議会を支えてきました)
消費連推薦：縣昌司
市民公募：小野由美子(個人として選ばれたことに誇りを持っています。)
 - ② 生ごみコーディネーター(宮野理事)参加者募集中！
7月4日 田子の浦公民館 生ごみ資源化講座 午前9時半～(当会担当)
7月15日 岩松北公民館高齢者学級13時～(花の会とエコおばさん担当)
7月25日 広見公民館高齢者学級13時～(当会とエコおばさん担当)
 - ③ 地球温暖化対策地域協議会について(小野)
 - 1) 「環境省地球環境局地球温暖化対策課」が中央にあり、その静岡県の推進センターの事務局長が水谷先生。小野はその推進センターの臨時講師スタッフ。
 - 2) 推進センターより：富士市のごみを考える会及び生ごみ資源化グループ(鷹岡商

工会女性部、エコおばさんの会、神戸モデル地区生ごみモデル事業推進会等)で結成してはどうかの提案。わずかながらも助成金あり。

3) まとめ

現状の活動の中で市の主管する行事とだぶった場合の処置問題等確認し、再検討することとなった。

④ 市民の会について (フジスマートプラン2 1 進行管理に関する市民の会)

NPO法人富士市のごみを考える会の位置づけ及び関わりについての経緯説明。(加藤理事) 様々な場面での話し合いにより、良い方向にむかい、今年度への基盤ができつつあると希望的判断。今後の推移を見守りつつ積極的に働きかけていく。(小野) 昨年度参加：時田理事、加藤理事、会を代表して小野 (実質赤松理事参加)

⑤ 消費関連

1) 市民生活講座

8月31日栃木県高根沢町町長講演会を、当会主管で行います。タイトル決定

『生ごみリサイクルはまちづくりのかなめ』

サブタイトル：世の中にむだなものはなにもないんだね

チラシができ次第、配布しますので、お知り合いへの配布・お誘いをお願いします。

2) 生活展 日程変更について

従来の2月実施野茂のを、本年度変更し、9月23日、フィランセ健康まつりの中で実施。その後市役所2Fにて2週間ほど展示。このために早急にチームを作り、テーマ決定・パネル作成の必要あり。

3) 全国消費者フォーラムへの参加及び発表者の推薦

平成17年12月5日 東京アルカディア市ヶ谷私学会館

参加の呼びかけと部会での発表 (活動内容15分) まだ未定。

⑥ 食器デポジット関連

- 1) 7月24日 ふじまつり
 - ・各店舗に拡大責任者の考え方から、ごみは店舗自らが処理するようとの指導が市からあり。食器デポジットへの仕組みづくり。
 - ・県より「県民の日イベント」として、12万円の補助。県のごみゼロへの取り組みパネル紹介、環境宣言「HOPE」アンケートをデポジット現場で行う。
 - ・お手伝いできる方募集中！ (小野)
- 2) 10月16日 福祉まつり
 - ・時田理事が企画委員に参加 (時田理事)
 - ・**縣理事交通係担当**
- 3) 7月31日 丘地区PTAかき氷食器デポ (岡村監事)

- 4) 8月 7日 青葉台地区夏祭り 地区委員が食器デポチームを作って地区民の手で食器デポジットを行う初の試み。

⑦ 参加者募集について

- 1) ふじまつり 7月24日日曜日 市役所駐車場 時間指定OK 小野まで
- 2) 生ごみリサイクル交流会2005
8月1日朝早めに出発 早稲田大学(別紙参照) 宮野理事
- 3) 市民生活講座
第1回「暮らしに役立つ身近な法律」
7月1日10時～フィランセ東館2階 (星理事)
第2回「生ごみリサイクルはまちづくりのかなめ(案)」
8月31日(水)10時～フィランセ4F (縣理事)

4) 地方自治研究集会

「考えよう 動き出す地球温暖化」2005年7月8日
グランシップ 交流ホール10F会議室

以上、

書記：竹内理事

6月活動報告

米久堆肥施設・この花農園・長谷川先生の実験農場農園見学会

6月16日、宮野素子さんが計画してくださいました。

出席者：宮野夫妻・赤松・清水・星・梅原・竹内・現地集合古田・小野
会員外出席：宮野さんの友人鈴木さん・消費連代表菊池さん

米久の堆肥化施設は、アガリクスを作った元土のわらをに、ハムソーセージを作った時に出る生ごみを乾燥したものを混ぜ合わせ、80日間発酵させて、肥料を作っているものでした。肥料登録もしているそうです。

その肥料を、登録農家に渡して、有機農法でキャベツ等を注文生産し、その野菜を使って、ロールキャベツのような商品や、御殿場高原ビールでのレストランで使う野菜になるそうです。すごい資源循環システムですね。

この花農園では、すばらしいごちそうと、古田さんの楽しく身になるお話をちょうだいいたしました。これだけ野菜に気を配り、手をかけたお料理を(こんにやくもこんにやくいもからの手作り、うどんも小麦生産からの手作り、マヨネーズも卵生産からの手作り、一事が万事)千円でいただけるなんて、本当にありがたい限りです。古田さん、みなさんごちそうさまでした。

その後、楽しいコンサート。「千の風になって」はみんなで合唱しました。

「昔々の歌」には、梅ちゃんが大感激したようで、涙が止まらなかったそうです。インディアン・アイヌ・アボリジニの知恵は、きっとこれから大切になってくるのでしょうね。おいしい蜂蜜とお茶や卵を買って来ました。

その後、**長谷川先生の実験農場、新鮮組の畑、富士宮市民農園**に行き、珍しいいろいろな野菜の苗の見学をしました。
消費連で、望月農園の空芯菜（中国菜）のお料理講習会をするそうです。
ご興味のある方はお出かけください。

その後、消費連の菊池さんがシークアーサーを100鉢望月農園から頂いてきて、みなさんにお配りしています。まだ、希望者はあると思いますので、田中さん・星さんお問い合わせください。

6月18日掛川市環境家計簿説明会
6月19日磐田市環境家計簿説明会
6月22日熱海市環境家計簿説明会

地球温暖化防止活動推進センターからの派遣。講師：小野、会員外60名ほど。

環境家計簿説明会講師をしながら、他地域のごみ分別状況の勉強をしています。説明の時にどうしても、その地域のごみの分別の仕方をお話しするからです。

焼津市や掛川でも廃油BDF車は動いています。でも、行政指導のみなので、なかなかステーション回収でも廃油の集まりが悪いようです。

ペットボトル・トレイ・その他のプラスチック容器・紙容器をやっているところは、水分の多い生ごみを燃やすのに、やはりとてもご苦労なさっているようです。

いろいろ見せていただいて、やはり富士市は生ごみを最初に燃やすごみから分別せんといけんなあ、と実感します。

6月18日 菜の花プロジェクト藤川さん講演会

(コミュニティーシンクタンク主催・ラ・ホールふじ) 竹内・赤松・宮野・小野 参加

廃油石けんから、廃油BDFに。菜の花を食事に使ってその廃油で車を動かそう。畜産糞尿・生ごみも有効利用して、車のエネルギーにすることで、CO2削減になる。循環型社会では、焼却炉はいらないと、力強く宣言していただきました。動かすのは市民の力。行政主導ではなく、市民が行政を動かしていく、市民の行政の連携プレーだ大切のお話でした。、多くの行政職員が来ていました。